

# ツクシアケボノツツジ

*Rhododendron pentaphyllum*

ツツジ科

カテゴリー

大分県 準

環境庁 II

種  
子  
植  
物



山地の尾根の岩場や疎林内に生える落葉低木。毛のある広だ円形の葉は長さ4 cmほどで、枝先に5個輪生状につき、葉柄の赤い粗い毛が目立つ。4～5月、葉に先立って直径10cmほどの、淡紅色の大きな花を咲かす。花柄にまばらに腺毛がある。九州の特産種で、本県の分布は南西部に限られ、分布の北限域となっている。自然災害による損傷のほか、人の踏みつけや採取がみられ、生育地の減少が懸念される。

(写真・文：阿孫久見)

県内分布 祖母・傾山地，北川上流域

分布域 九州（大分・宮崎）